



レール破断検知システム



実機展示中



レール破断検知システム

NIPPON SIGNAL

無線式列車制御システム導入時、従来の軌道回路による検知に代わる、
低コストなレール破断検知を実現。

鉄道事業者様の課題

CBTC等の導入時、従来の軌道回路を残すと
二重設備となりコスト負担増

従来の設備をできるだけ活用し
低コストで導入したい

変電所に戻る帰線電流を活用し、従来の軌道回路設備が不要

レール破断検知システム

監視方式

帰線電流に対して
左右レールでの平衡状態を監視

検知方式

破断した個所は帰線電流が流れず
左右レールでの電流差により検知

スリム化

帰線電流を活用することにより
受信回路のみで検知可能



レール破断検知システム

仕組み

NIPPON SIGNAL

変電所に戻る帰線電流に対して、
左右レールでの平衡状態を監視することでレール破断検知を実現。

